

工学・医療・福祉・デザイン・社会科学系・人文科学系の
様々な分野の学生が大学を越えて共に創る！
介護ロボットアイデアチャレンジ

～テクノロジーを楽しく使い、
自分らしく生きられる社会をめざして～

ロボット名

ゴミミニー・多機NEWトイレ

チーム名

OOCRE オークリー

1

チームメンバー

大学名	名前	学部・学科・専攻
城西国際大学	宮崎 雅貴	福祉総合学部 理学療法学科
	佐藤 友弥	福祉総合学部 介護福祉コース
千葉大学	開沼 優希	国際教養学部 国際教養学科
	山本 怜奈	工学部 総合工学科 デザインコース
千葉大学大学院	澤田 幸穂	看護学研究科 訪問看護学領域
	海老澤 啓介	融合理工学府 基幹工学専攻 電気電子コース
千葉工業大学	清水 駿介	工学部 機械工学科
	飯田 和虎	工学部 機械工学科
	福山 和希	創造工学部 デザイン科学科
	柿崎 光	創造工学部 デザイン科学科

チーム名とその由来

チーム名

OOCRE オークリー

Only One CREation

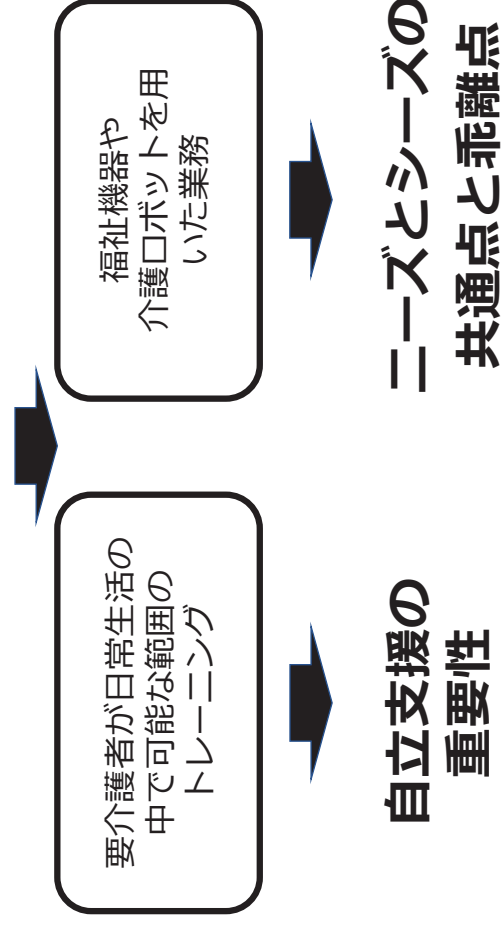
チーム名の由来

“新しい唯一のもの”を創り出そう
という思い

2

介護現場見学における学び

施設見学 計 5 カ所



4

ニーズとシーズの共通点と乖離点

ニーズ

シーズ

目的
時間と**人手**の解消

手段
介護**ロボット**の導入・提案

重要視
コスト/操作性 汎用性

開発コンセプト

- ・身体，精神，社会的な健康の実現
- ・対象者が前向きになれ、そのらしさを活かせる
- ・ニーズとシーズの一致



元気高齢者の 屋内・野外での

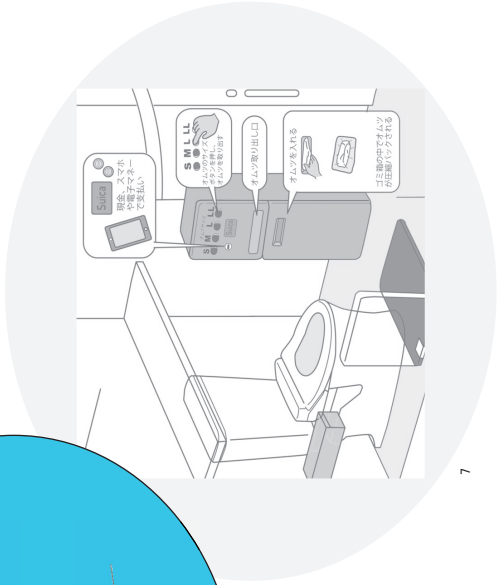
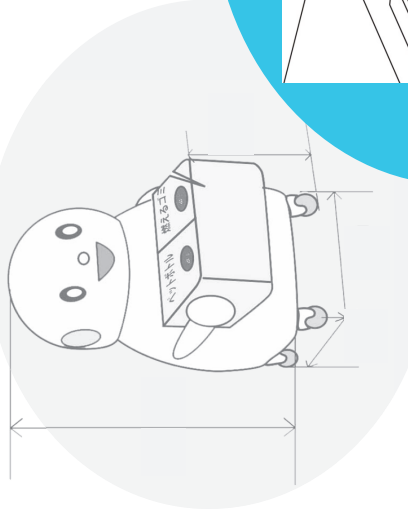
『ジリッ（自立・自律）』を支援・継続



ゴミ処理と**トイレ**に焦点を当てた

近未来ライフスタイルの提案

コミュニケーションロボット
ゴミミー



多機NEW
新たな多機能トイレ



ゴミミミー ペルソナ

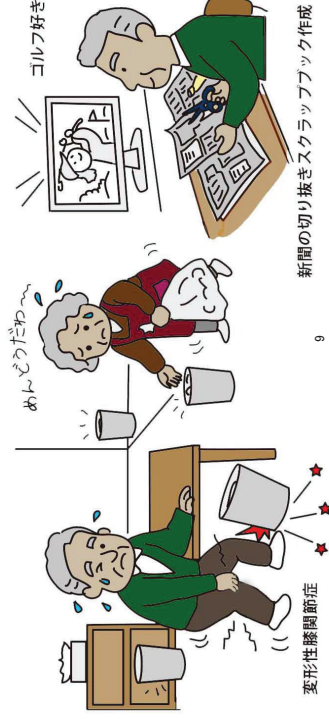
○70～80代の男性

同年齢の奥さんと二人暮らし

変形性膝関節症（野外的み杖を使用）

趣味：スクラップブック製作

最近は移動が**困難** → 部屋に**ゴミがたまる**

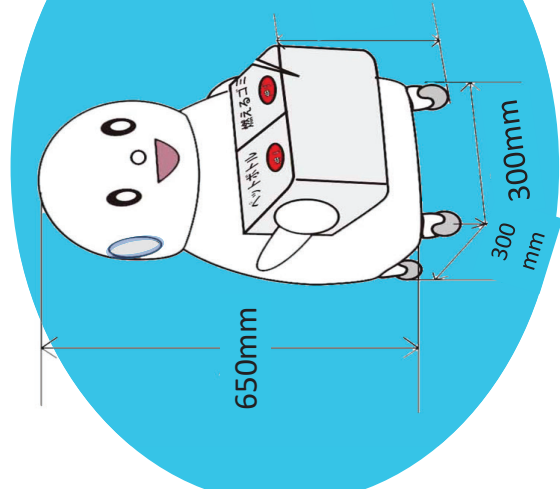


9

家族構成 **2人**



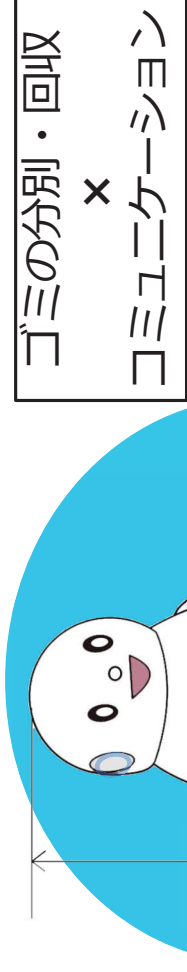
ゴミ袋 12～15L



11

寸法	縦	300mm
	横	300mm
	高さ	650mm

ゴミミミー



ゴミの分別・回収
×
コミュニケーション

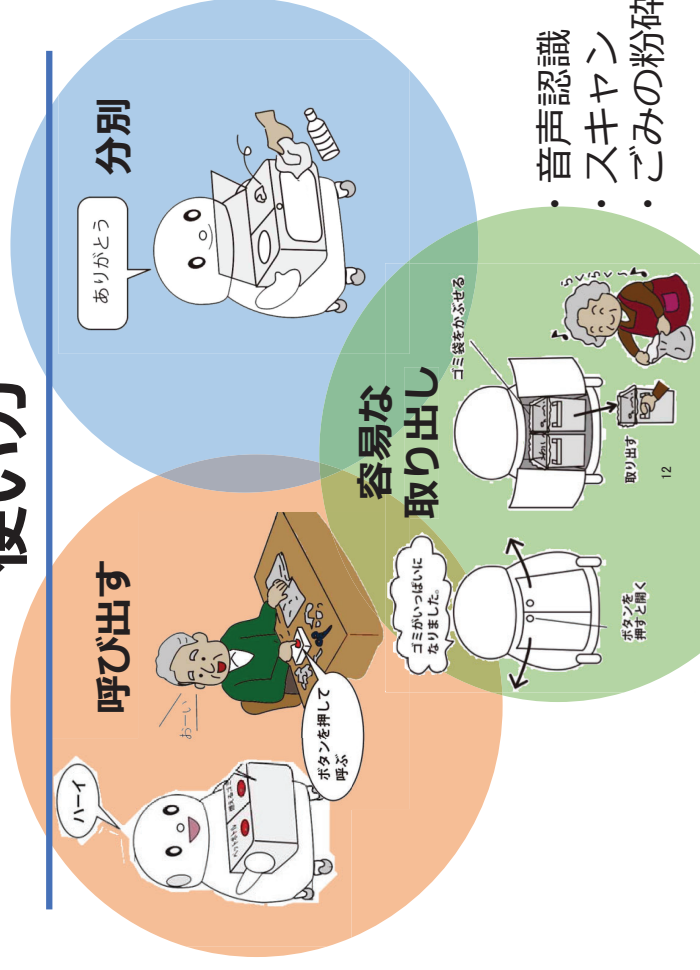
ゴミを捨てる



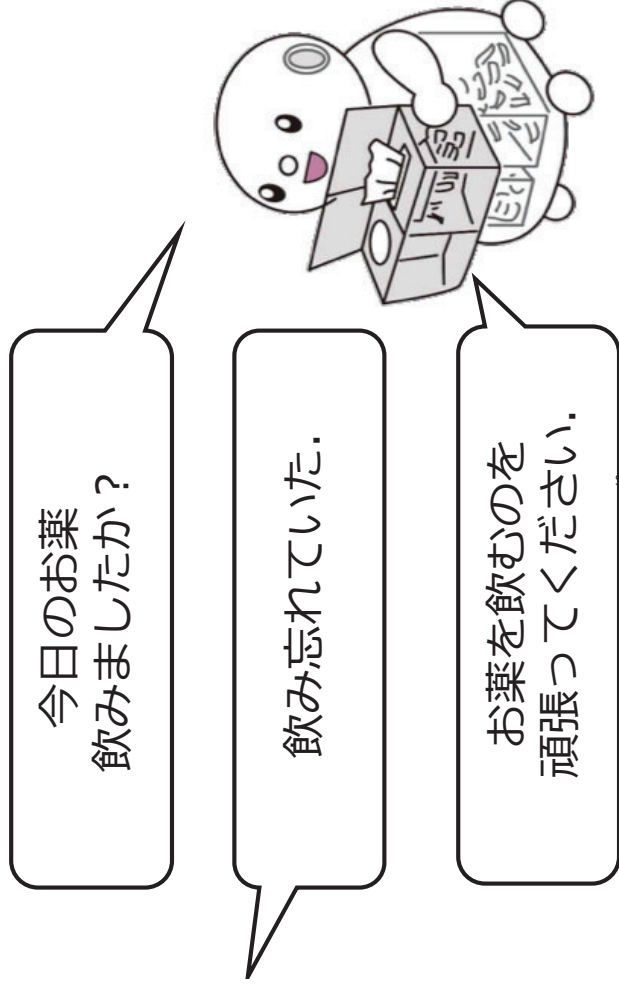
家庭内での会話の
きっかけ

10

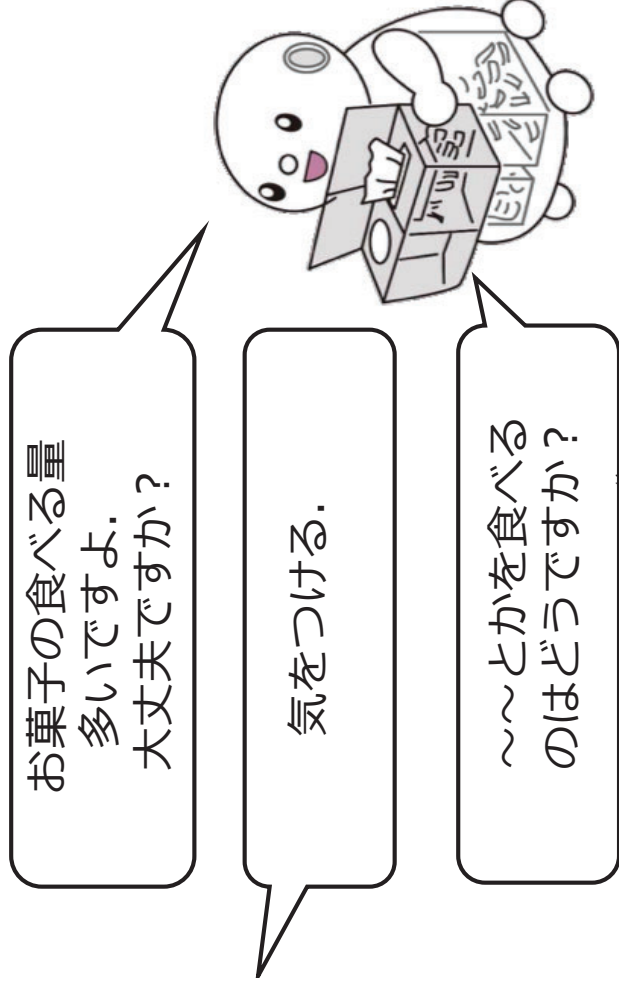
使い方



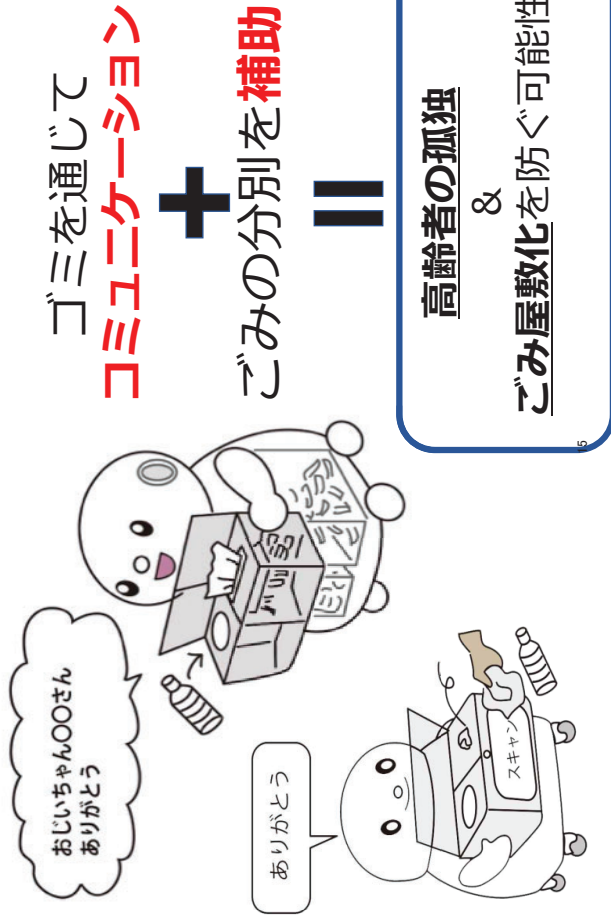
会話例①



会話例②

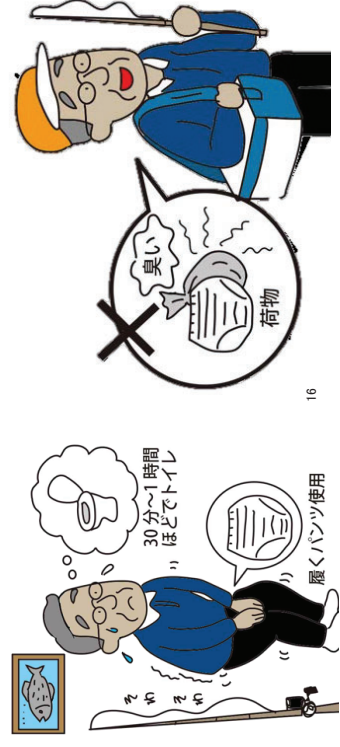


アピールポイント



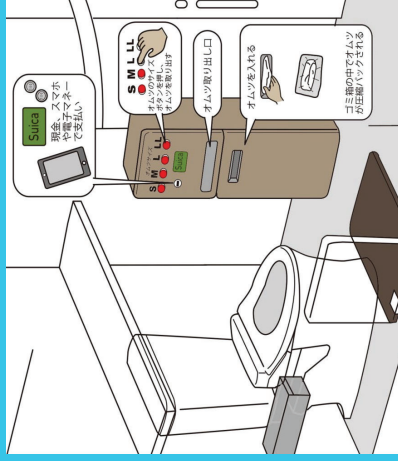
多機NEW ペルソナ

○75歳男性
独身
前立腺肥大を罹患（紙おむつを着用）
趣味：釣り
おむつの**携帯・処理が大変**→**外出を控える**



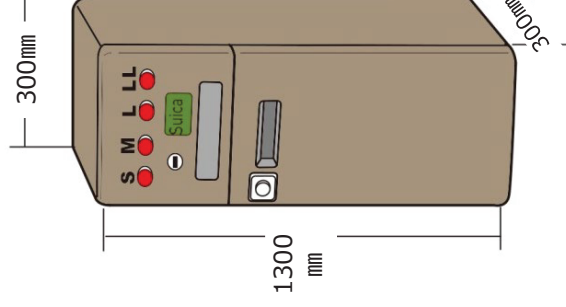
紙おむつに焦点をあてた
機能的な公衆トイレ

新たな多機能トイレ 多機NEW



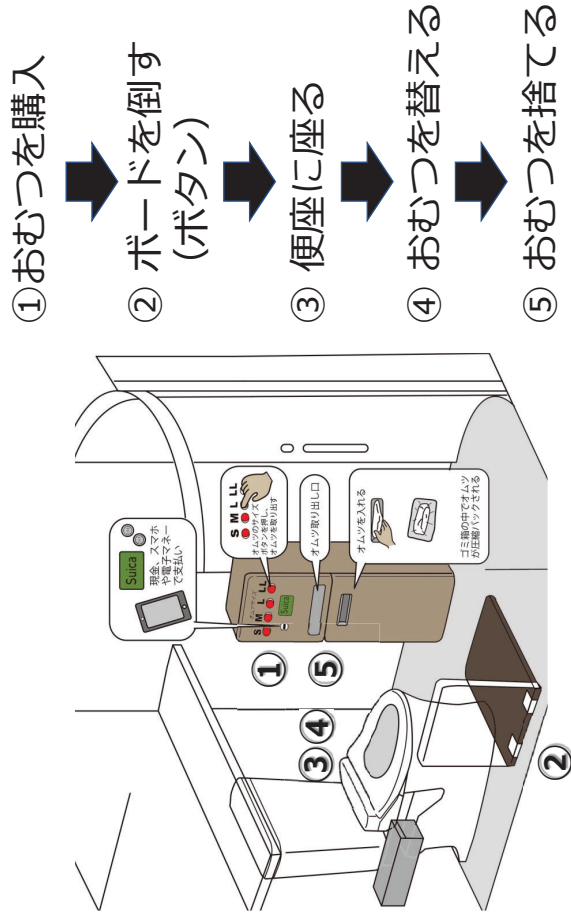
17

手が届きやすい
&
どこにでも設置可能



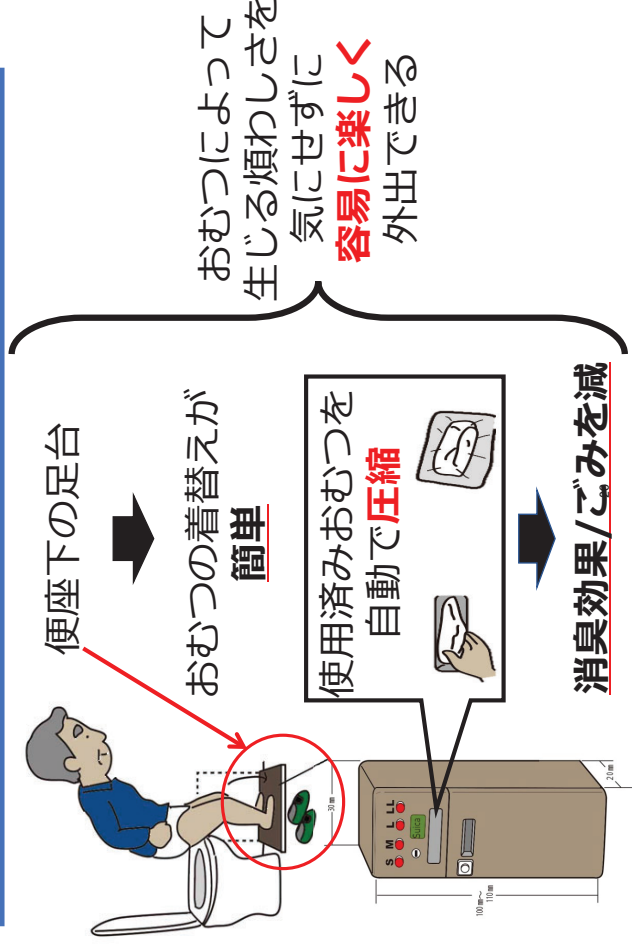
寸法	縦	300mm
	横	300mm
	高さ	1300mm
	ボタン高さ	1000mm

使い方



19

アピールポイント



安心感を与える配色 + シンプルなデザイン



21

事業に参加して気づいたこと

- ・ **視野**が広がった
- ・ **思考力**が養えた
- ・ **スケジュール管理**の重要性

多数の
分野

メンバーの
意見

実際の
活動

22

ご清聴ありがとうございました

23